



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付け上のお願

- バーハンドルは必ず本体吊込み後取付けを行ってください。
- 両側バーハンドルを取付ける場合は、必ず付属のストッパーを扉に、ストッパー受けを枠に取付けてください。
取付けないと、バーハンドルおよび引戸枠、枠側戸当りパッキン破損の原因となります。
- 片側バーハンドルの引手は必ず小壁側に取付けてください。取付けないと、バーハンドルおよび引戸枠の破損の原因となります。

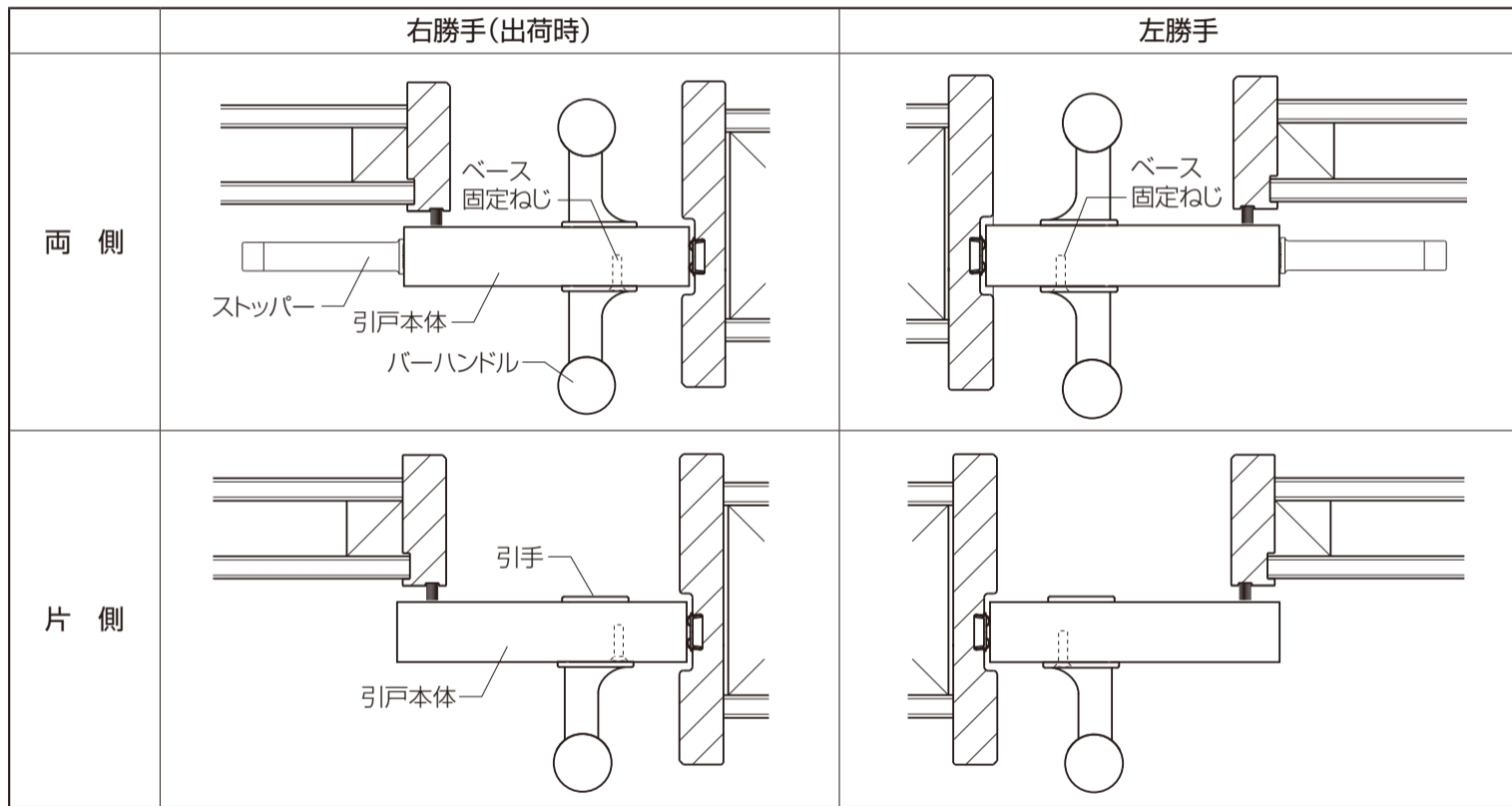
■部品・部材の明細

<p>■両側バーハンドル</p> <p>ベース固定ねじ(2本) (皿小ねじM5×30)</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="707 608 1060 851"> <p>ストッパー</p> </td> <td data-bbox="1066 608 1413 851"> <p>ストッパー受け</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="707 860 1060 1095"> <p>ストッパー固定ねじ(1本) (トラスタッピンねじφ4×40)</p> </td> <td data-bbox="1066 860 1413 1095"> <p>ストッパー受け固定ねじ(1本) (皿タッピンねじφ4×25)</p> </td> </tr> </table>	<p>ストッパー</p>	<p>ストッパー受け</p>	<p>ストッパー固定ねじ(1本) (トラスタッピンねじφ4×40)</p>	<p>ストッパー受け固定ねじ(1本) (皿タッピンねじφ4×25)</p>	<p>■片側バーハンドル</p> <p>引手</p> <p>ベース固定ねじ(2本) (皿小ねじM5×30)</p>
<p>ストッパー</p>	<p>ストッパー受け</p>					
<p>ストッパー固定ねじ(1本) (トラスタッピンねじφ4×40)</p>	<p>ストッパー受け固定ねじ(1本) (皿タッピンねじφ4×25)</p>					

■取付け前の準備

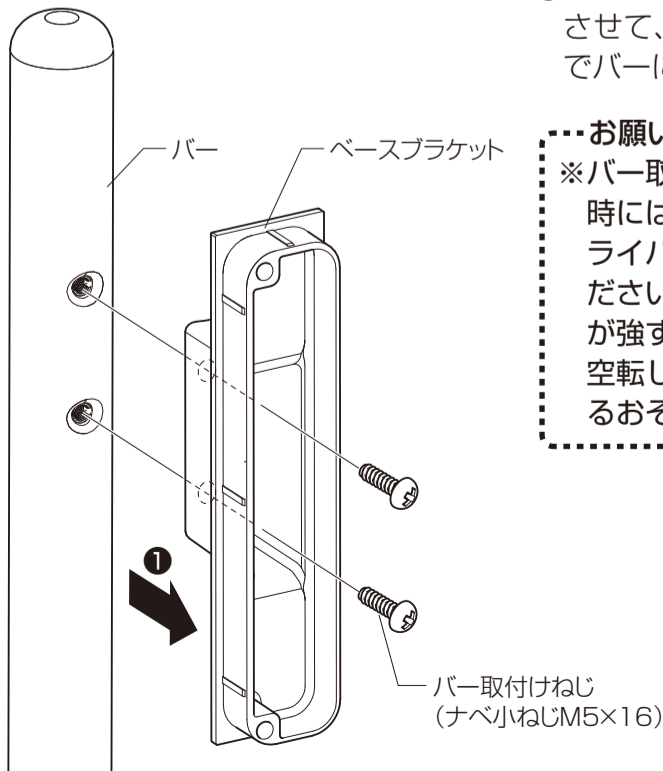
1 勝手の確認

●出荷時は右勝手の向きです。左勝手の場合は「2 バーハンドルの勝手の変更」を参照の上、勝手を変更後、引戸本体に取付けてください。右勝手の場合は、そのまま引戸本体に取付けてください。



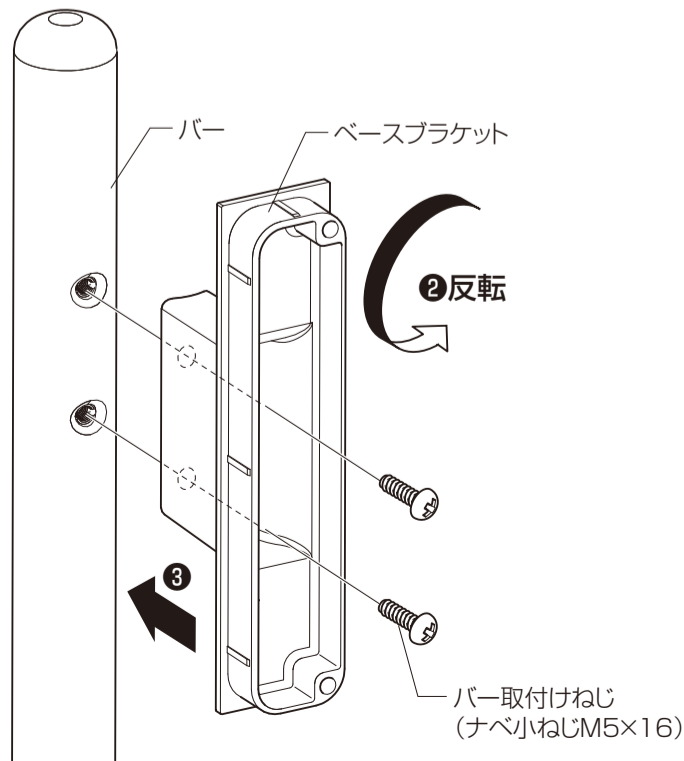
2 バーハンドルの勝手の変更

①ベースブラケットの裏面のバー取付けねじをゆるめてバーから取外します。



②ベースブラケットを反転させて、裏面より①のねじでバーに固定します。

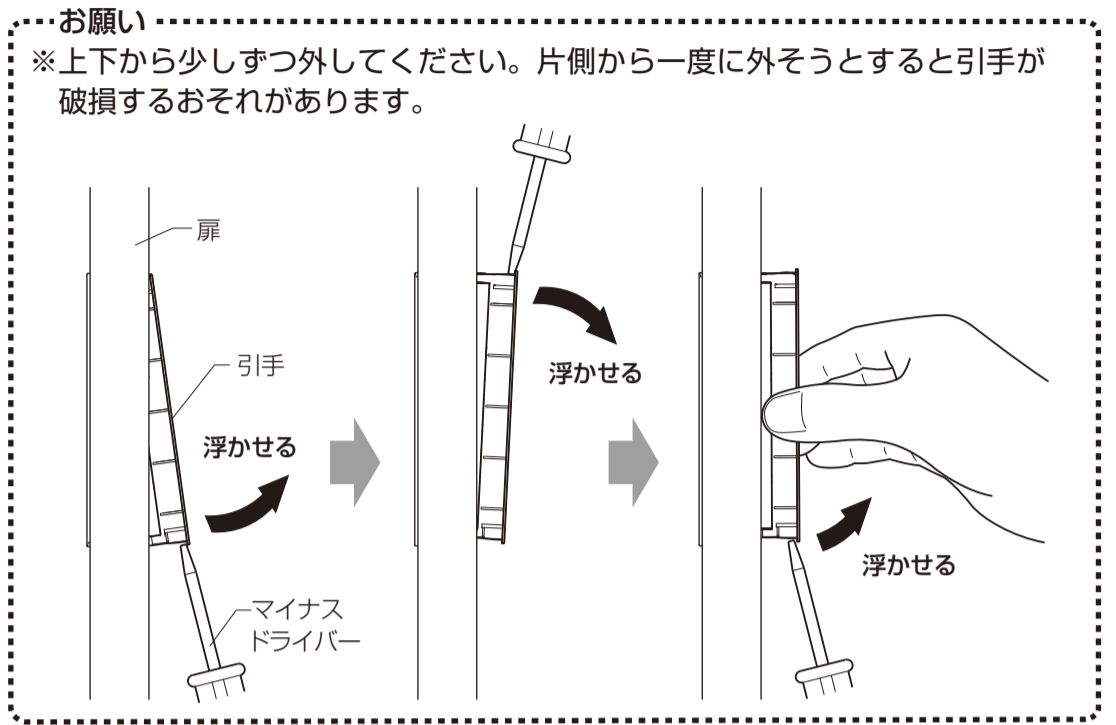
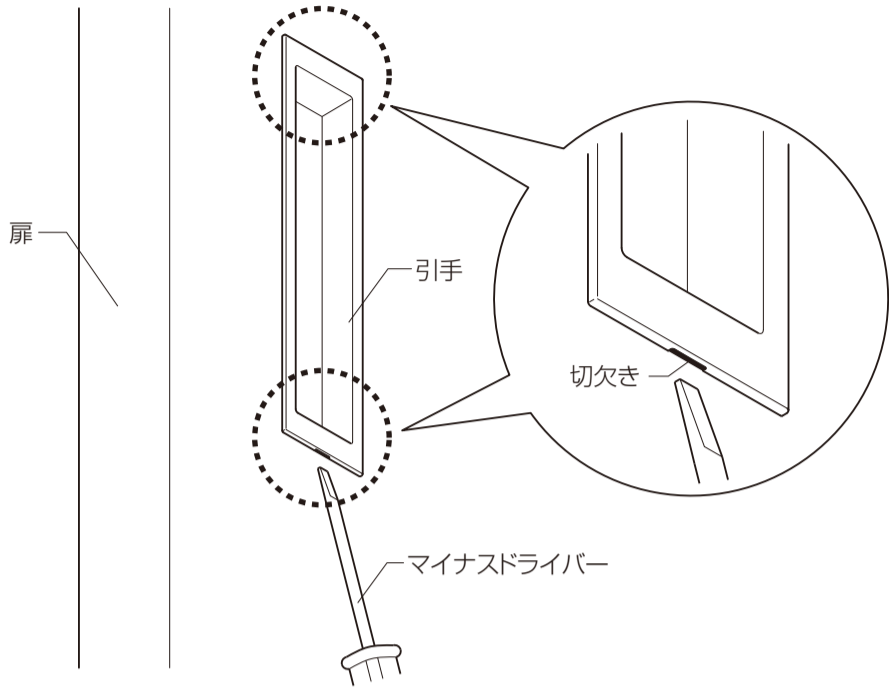
お願い
※バー取付けねじ締付け時には、必ず手回しドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したりバーが割れるおそれがあります。



■取付け順序

①引手が扉についている場合、引手を外してください。

●引手上下にある切欠きに扉を傷付けないようにマイナスドライバーを差込み、少しずつ引手を浮かせて外します。



②右図のように引手加工にベースブラケットを合わせて引戸本体に固定します。両側バーハンドルの場合は、以下③～⑤の作業を実施します。

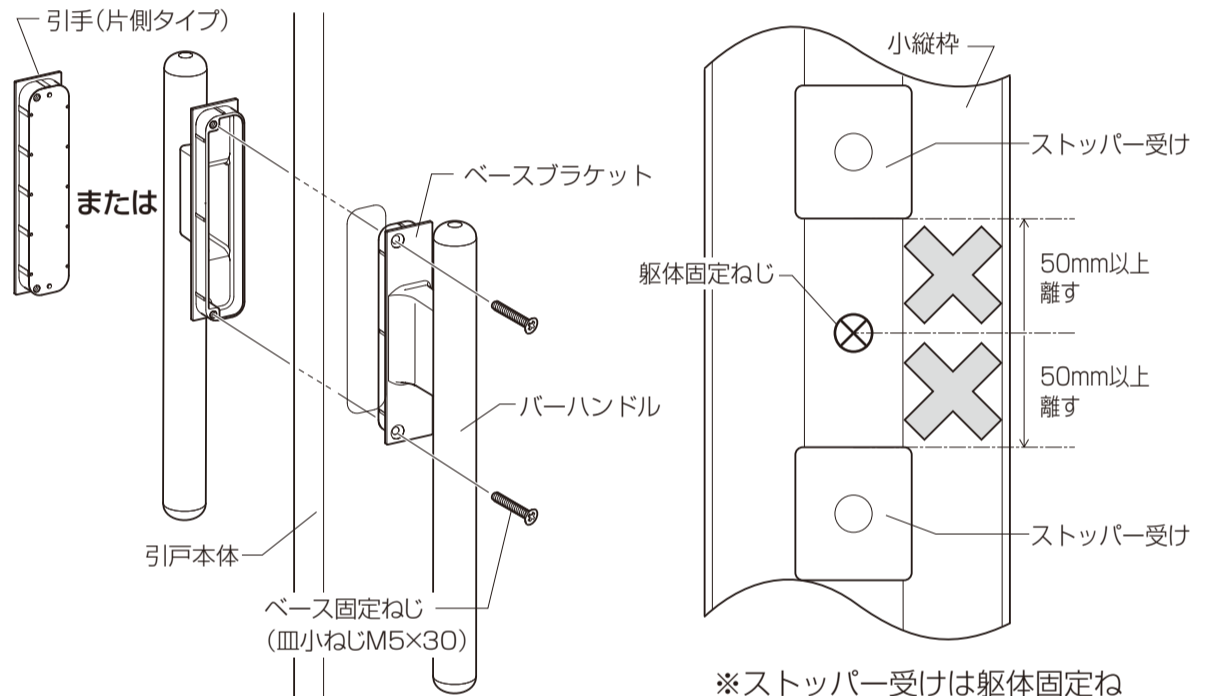
③小縦枠の戸当りパッキンを取外してください。

④小縦枠にストッパー受けを下穴(φ3)をあけてからねじ(皿タッピンねじφ4×25)で取付けてください。

※取付け位置は、小縦枠の高さ中心から上下100mm以内の位置で躯体固定ねじより50mm以上離れた位置に取付けてください。【A図】

⑤取外した枠の戸当りパッキンを、ストッパー受け取付け位置にあわせて2本に分割して取付けしてください。

⑥小縦枠のストッパー受けの位置に合わせて 本体にストッパーを下穴(φ3)をあけてからねじ(トラスタッピンねじφ4×40)で取付けてください。

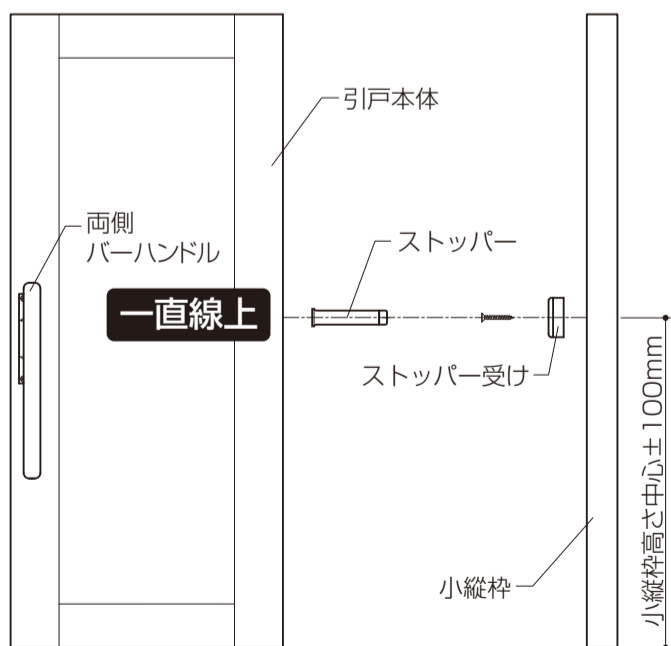


※ストッパー受けは躯体固定ねじより50mm以上離して取付けてください。

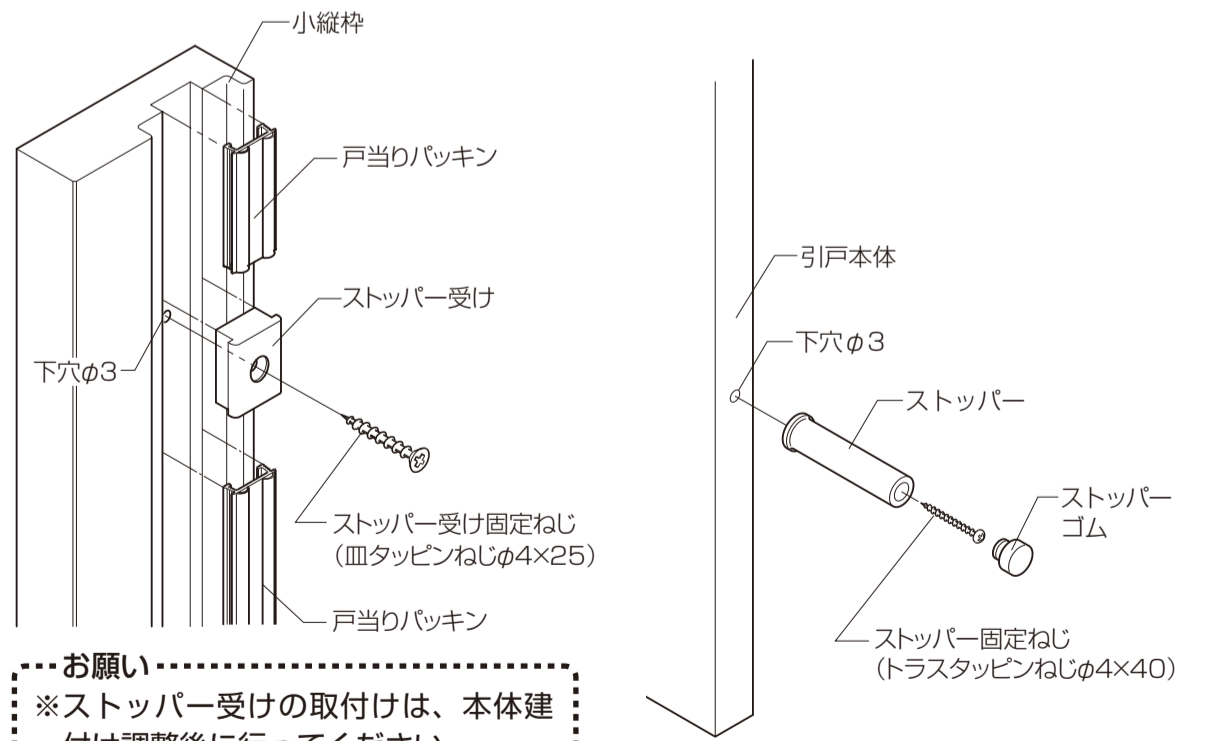
【A図】

■ストッパー、ストッパー受け取付け位置

※ストッパーとストッパー受けは一直線上にくるように取付けてください。



※両側バーハンドルを取付けるときのみ



お願い ※ストッパー受けの取付けは、本体建付け調整後に行ってください。